

2010年2月8日
株式会社クラレ

欧州におけるPVB樹脂増設設備の本格稼働開始について

～ 10,000トン/年の増強により、総生産能力を39,000トン/年に拡大 ～

クラレは、欧州現地法人クラレヨーロッパ（クラレ 100%出資子会社、所在地：ドイツ・フランクフルト 以下 KEG）が進めておりました PVB（ポリビニルブチラール）樹脂<モビタール>生産設備の増設工事および試運転が完了し、本格稼働が開始したことをお知らせします。

これにより KEG の PVB 樹脂の生産能力は、年産 29,000 トンから年産 39,000 トンへ拡大します。

PVB 樹脂は、クラレが 1950 年に世界で初めて工業化した PVA（ポリビニルアルコール）樹脂を原料として作られる、接着力と透明性に優れた樹脂です。その特性を生かし、塗料・インク・セラミックのバインダーなどに使用されるほか、フィルム状に加工された PVB フィルム（KEG 商標名：トロシフォル）は、建築用窓ガラス、自動車フロントガラスの破損・飛散を防止する安全ガラス用中間膜として用いられています。また<トロシフォル>については、再生可能エネルギーの一つである太陽光発電パネルの封止材用途での需要が、近年拡大しています。

新ラインの稼働によりクラレグループは PVA 樹脂から PVB 樹脂、PVB フィルムに至る一貫体制をさらに強化し、「酢ビ・ポバール系事業」のグローバルな展開を加速させていきます。

<モビタール>生産設備の概要

生産能力：今回増設分 10,000 トン/年（投資額：26 百万ユーロ）

既存設備分 29,000 トン/年

増設後計 39,000 トン/年

場 所：ドイツ・フランクフルト

KEG の会社概要

社 名：Kuraray Europe GmbH

資本金：31 百万ユーロ（クラレ 100%出資）

社 長：Dr. Matthias Gutweiler（マティアス・グトヴァイラー）

本 社：ドイツ・フランクフルト

事業内容：PVA 樹脂、PVB 樹脂およびフィルムの生産販売、繊維製品、化成品、歯科材料の輸入及び販売

従業員数：約 500 名



PVB 樹脂の新生産ライン

以上

このリリースに掲載の画像は、以下の URL（当社HP内の本件リリース掲載ページ）から

ダウンロードいただけます。

http://www.kuraray.co.jp/release/2010/100208_2.html

このリリースに関するお問い合わせ先：

（株）クラレ IR・広報部

（東京）長谷川・島本

TEL：03-6701-1072

（大阪）小山

TEL：06-6348-2264